

〔新規需要拡大をめざした切り花向けポインセチア生産技術の確立〕

切り花長伸長のための栽培技術開発

橋本智明

(江戸川分場)

【要約】自家増殖苗，購入苗ともに底面灌水を利用した切り花栽培は，より長い切り花長生産に有効な栽培法であるが，ピンチ挿し栽培は，切り花本数が減少する。フラワーネットを利用した底面灌水栽培の鉢は，20鉢/m²が適切である。

【目的】

切り花栽培に有効な技術としてピンチ挿しおよび底面灌水栽培技術を開発中である。購入苗利用が基本であるポインセチア栽培において，切り花伸長に及ぼす自家増殖苗と購入苗の影響を明らかにする。

【方法】

- 1) 供試品種：「キャンドルレッド」の自家増殖苗と購入苗を利用。
- 2) 自家増殖苗の育苗
(オアシス培地，ミスト灌水：5分/30-60分/8:00-17:00，黒遮光ネット1枚被覆)
 - ①ピンチ挿し (挿し芽&ピンチ6/24：鉢上げ7/21)
 - ②鉢上げピンチ (挿し芽6/24：鉢上げ&ピンチ7/21)
 - ③慣行栽培 (挿し芽6/24：鉢上げ7/21：ピンチ8/9)
- 3) 購入苗の育苗
 - ①鉢上げピンチ (導入&鉢上げ&ピンチ7/2)
 - ②慣行栽培 (導入&鉢上げ7/2：ピンチ7/11)
- 4) 管理法：フラワーネット(20cm×5)利用。灌水：慣行および底面栽培。
鉢間隔：15鉢/m²および20鉢/m²
- 5) 5号鉢に江戸川分場標準用土1本植え。
江戸川分場標準用土：赤土：ピートモス：腐葉土=5：3：2(容積比)利用
基肥：マグアンプK 5g/ℓ 過リン酸石灰3g/ℓ 苦土石灰0.2g/ℓ
追肥：9～10月は，週1回・液肥(5-10-5)1000倍液施用。
- 6) 9月以降，20cm以下の側枝を取り除く。

【成果の概要】

- 1) 自家増殖ピンチ挿し苗や鉢上げピンチ苗を活用した底面灌水栽培は，切り花伸長およびより長い切り花長割合の増加に有効であるが，ピンチ挿し栽培は，切り花本数が減少する(表1，図1)。
- 2) 底面灌水を利用した購入苗による切り花栽培は，20鉢/m²の鉢間隔栽培で，切り花伸長と切り花本数増加に有効である。なお，切り花長および切り花本数とも，鉢上げピンチ栽培の有効性は認められない(図2)。
- 3) まとめ：自家増殖苗，購入苗ともに底面灌水を利用した切り花栽培は，より長い切り花長生産に有効である。
- 4) 留意点：増殖にあたっては，育成権者の承諾が必要な品種がある。

表1 自家増殖苗の灌水法の違いと切り花品質(品種：キャンドルレッド)

育苗法	灌水	切花長	切花重	葉枚数	莖径 mm	節間長
		cm	g		枚	
ピンチ挿し	慣行	52	70	25	53：86：87	2.1
	底面	63	52	27	55：70：83	2.4
鉢上げピンチ	慣行	50	36	21	52：73：78	2.4
	底面	57	38	22	54：69：71	2.6
慣行栽培	慣行	39	28	18	41：64：67	2.2
	底面	48	34	20	49：64：66	2.4

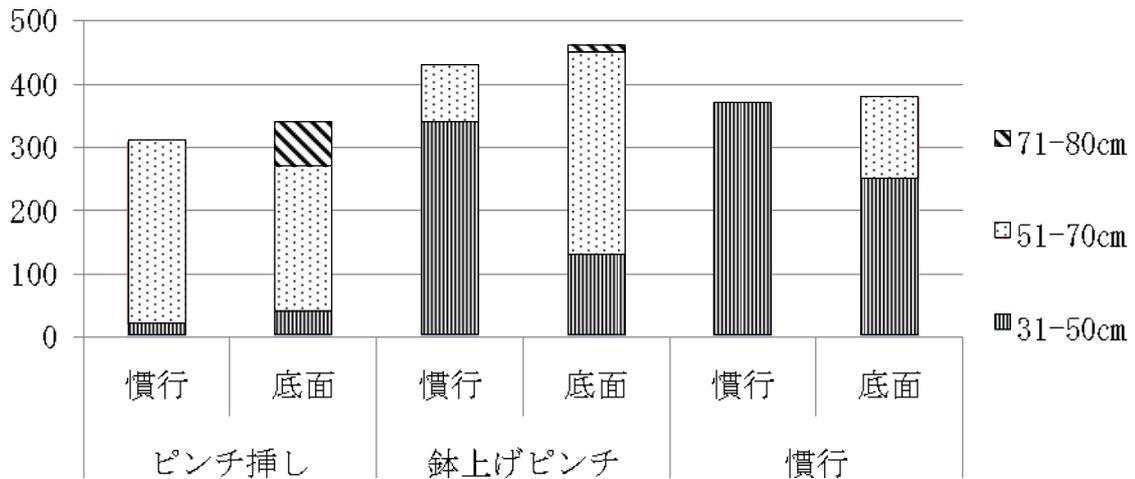


図1 自家増殖苗の灌水法の違いと切り花本数(切花本数:100本当たり本数)

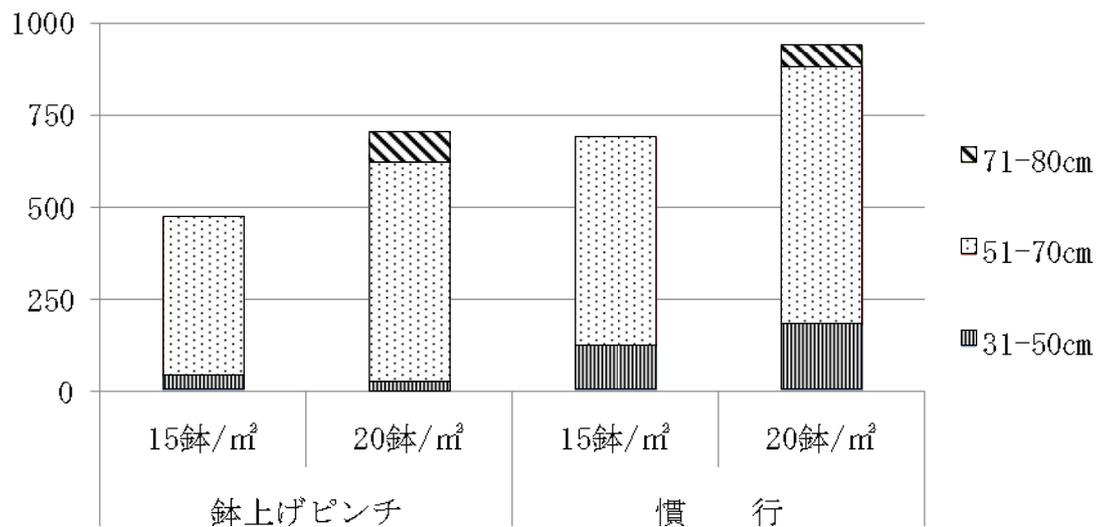


図2 購入苗の育苗法の違いと切り花品質(切り花本数:100本当たり本数) 灌水:底面